

令和5年2月18日

アイゼンパワー 凍傷兵 人間ボブスレー:赤城山

映画の主題歌アイゼンかつら口ずさみながら ゆ~きもこお~りも踏み越えて行~くが男の生きる道



ワカサギ釣りでにぎわう大沼、登山道滑り落ちれば大沼にお浸かりさまとなります



生きのいいワカサキは成長すると立派に、素行の悪いワカサキはオレオレサキになります



凍傷兵(古川、深谷)のアイゼン同時多発左足ゴムの劣化で使用不可→アイゼンパーとなりました



両サイド右は崖、左は大沼落ちたらお浸かりさま

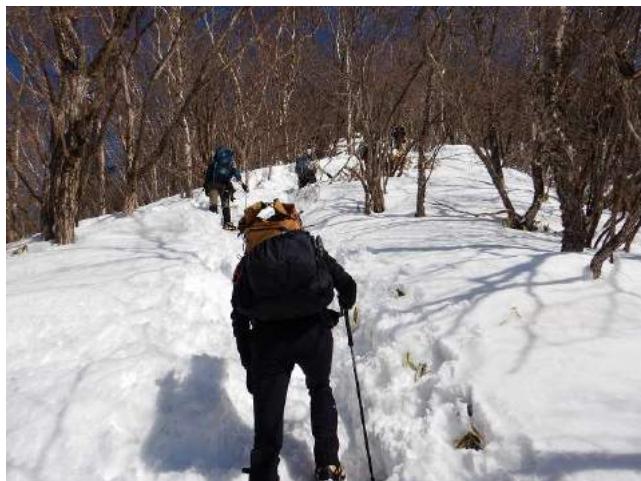


景色はすばらしい(背中押したくなる)

アイゼン初めて履いたのは平成28年2016年2月7日高水三山、7年前のことでした



足跡を頼りに一歩一歩歩きます、歩きメデスの法則



雪に埋もれてる標識、赤城山の常識



気温は5°C昨年はマイナス5°C、凍傷兵にはなりませんでした



赤城山頂上から2分、絶景スポット地にてランチ



ピンクのギンガムチェックシートが敷かれ適時、適品、大量の手作りサンド、量は大量、吉はだ~いきち



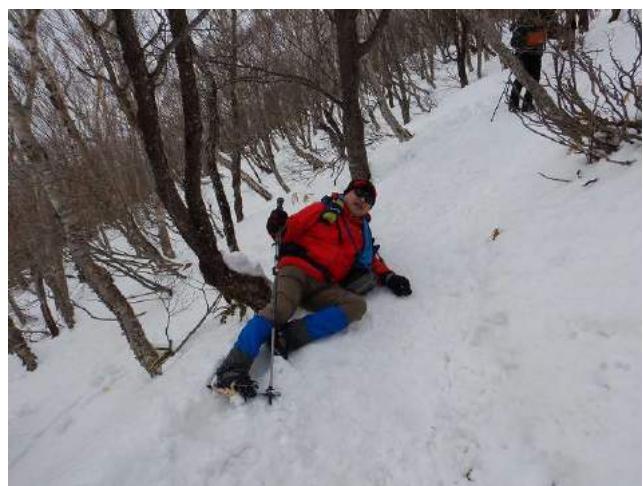
加賀100万石の深谷家先祖伝来の言い伝え『凍死』は致し方なしとも『餓死』ならばお家断絶、島流し

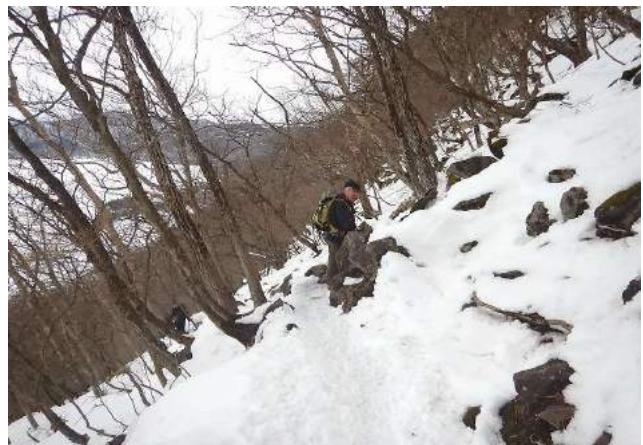
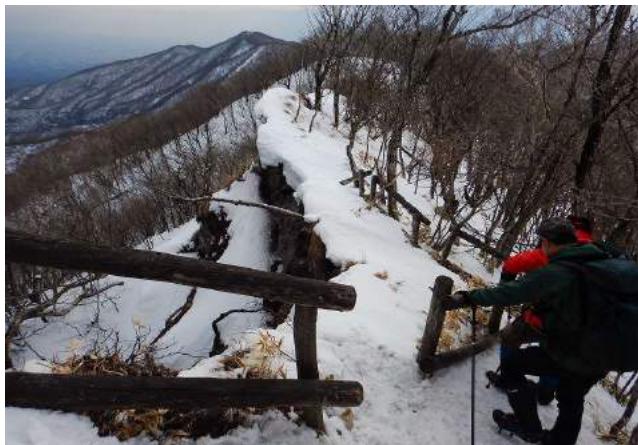


これが人間ボブスレーの急降下コース



木にぶつかって止まりました





中締めは名月館にて、ワカサギのから揚げ、煮込み、蒟蒻、十割そば、



高崎発19時2分新宿湘南ライン号にても宴会は続く